

ケースレポート作成に悩む児童福祉専門職のための講座のご案内

和泉屋流 ケースレポートの作法

どう書けば良いの？ 第二期受講者募集。
どう伝えればいいのか？
気持ちが先走る！
説明が苦手！
解ってもらえない！
誰か教えて！

ケースレポート作成に苦手意識を持つ方も多いですが、ちょっとした視点の転換と表現の工夫で、レポートは格段に読みやすくなります。日々の実践に役立つ「伝わる書き方」を一緒に身につけていきましょう。第一期が好評につき、第二期を始めます。

2025年(和泉屋与兵衛で開催します。)

第一講	9月21日(日)	「基礎と心構え」
第二講	10月19日(日)	「着眼点と表現」
第三講	11月16日(日)	「作成する」
第四講	12月14日(日)	「活用する」

講師紹介

児童相談所・知的障害児施設・肢体不自由児通園施設・児童心理治療施設等の児童福祉の現場で40年を経験。
「最も子どもに近い、スタッフを大切にする」ことを発見し、施設長・児童相談所長を経験。鳥取こども学園希望館館長を退職後、自由を求めて、児童福祉コンサルティング「和泉屋与兵衛」を開設、代表として活動中
若手現場職員の要請を受けて、この講座をスタートしました



会場とオンラインを同時開講

主 催
児童福祉コンサルティング
和泉屋与兵衛 代表 西井啓二



講座「和泉屋流 ケースレポートの作法」のご案内

児童福祉の現場で欠かせないケースレポート。しかし「どう書けば伝わるのか」「読み手に届かない」と悩む方は少なくありません。本講座「和泉屋流ケースレポートの作法」では、4回にわたり、基礎から応用まで体系的に学びます。レポートの役割や書き方の基本、読み手を意識した表現の工夫、実際の作成演習、さらに会議や発表での活用方法まで、段階的にスキルを身につけます。書く力と伝える力を磨き、現場で自信をもって実践できる力を養いましょう。

☆第一講 2025年9月21日（日）「基礎と心構え」10時30分から15時まで

ケースレポートは、日々の実践を他者に伝える大切な記録であり、同時に専門職としての表現力を試される場でもあります。第一講では、レポートの目的や役割を改めて確認し、書き方の基本や押さえるべき作法を学びます。現場で戸惑いがちな「どう書けばいいか」という悩みに応え、基盤となる考え方を身につけます。

☆第二講 2025年10月19日（日）「着眼点と表現」10時30分から15時まで

事実を整理しても、伝え方を誤ればレポートは活かされません。第二講では「着眼点」と「表現力」に焦点を当て、情報の取捨選択や文章の工夫を学びます。読み手が理解しやすい形で記述する力を養うことで、単なる記録から説得力ある報告へと高めます。現場で役立つ視点を身につけ、支援や判断につながるレポートづくりを目指します。

☆第三講 2025年11月16日（日）「作成する」10時30分から15時まで

知識だけでは書けないのがレポートです。第三講では実際にレポートを作成し、仲間と共有しながら具体的に学びます。構成や表現、読みやすさなどを互いに指摘し合い、改善していく過程を通じて、実践的な力を磨きます。自分の書き方のクセや改善点に気づき、次につながる工夫を見出すことができる、体験的な学びの場です。

☆第四講 2025年12月14日（日）「活用する」10時30分から15時まで

レポートは書くだけで終わるものではなく、活用されてこそ真価を発揮します。会議や報告の場でレポートをどう伝えるかに焦点をあて、口頭説明やスライド活用の工夫を学びます。相手の理解を得るための説得力あるプレゼンテーション力を養い、実務で生きる「伝える力」へと発展させます。書く力を活かして現場を動かす実践力を身につけましょう。。

1 受講料

- ① テキスト等資料代として、受講お一人、各講座とも5,000円のご負担をお願いします。会場受講の方は、当日、ご持参ください。
- ② オンライン（ZOOM）で受講される方には申込み受付後、アクセス情報と共に受講料振込口座をお知らせします。また、その際にE-mailにてテキストをお届けします。
- ③ 講座単位で受講されることが出来ませんが、全部の講座を受講することをお勧めします。

2 ご注意

- ① 各講座とも10時30分から15時まで（途中昼食休憩があります。）。
- ② 会場には駐車場がございます。満車の場合には、近隣の無料駐車場をご案内します。
- ③ 昼食の斡旋は、ございません。各自でご用意ください。また、近隣にコンビニ・レストランがございますのでご利用ください。

3 お申し込み・問合せ

- ① お名前・職種・所属をご記入の上、E-mailでお申し込みください。
- ② オンライン受講のご希望はその旨、必ず記入してください。

E-mail izumiyayohei19@gmail.com (QRコードをご利用ください。)

和泉屋与兵衛 HP izumiyayohei.org

